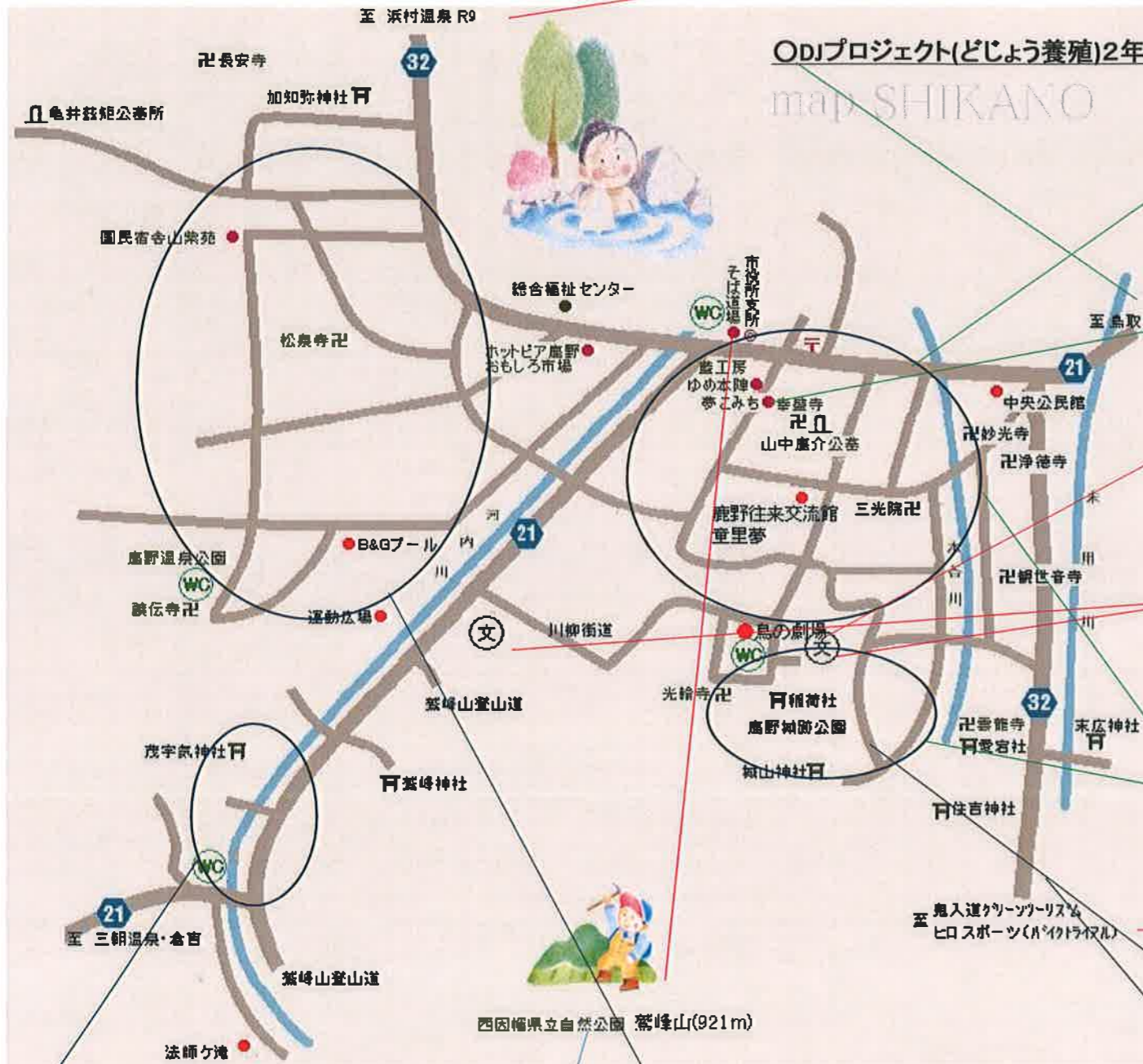


鹿野地域 2016



○気高道の駅整備

- ・鳥取西地域の小さな拠点。
- ・多様な機能を持った複合施設。
- ・山陰道の全線開通に併せてIC南側に整備
- ・具体化のための事業がスタート
- ・求められる地元産物販売体制の充実

○ODJプロジェクト(どじょう養殖)2年次目

map SHIKANO

○街並み環境整備

- ・様々な取り組みが移住定住を誘導
- ・空き家を活用した店舗(ゆめ本陣・夢こみち等)
- ・協働による歴史的景観の演出
- ※鹿野まつりが似合う街並みづくり
- ・江戸時代、200年の中断を経て住民が再興

○夢こみち...すげ笠御膳好評。仕出し弁当開発

- 鹿野ふるさとミュージカル
- ・H28は30周年。H29.2.5鳥取市民会館公演

○鳥の劇場

- ・拠点施設(旧鹿野小学校)の耐震化完成
- 7/30 地域へお披露目予定
- ・日中韓(BESETO)演劇祭開催
- ・期間中は、空き家を活用した週末だけの街の店が盛況

○鹿野らしい小中一貫校づくりへ

- ・しかの学校応援団発足(H28.4)
- ・一貫校づくり推進組織設置
- ・「表驚科」など地域新教科も検討
- ・小中を結ぶ「川柳街道」の役割アップ
- ※ジュニア川柳大賞は、14年目に。

○町普請の会、城山まもりたい、あかり本願衆等々

- ・住民による地域づくり活動が活発
- ・広域的地域運営組織は3団体プラスNPO
- ・城山は鹿野のシンボル。城山まもりたいなど積極的に活動

○全日本バイクトライアル・中国大会 6/12

○鹿野祭りは2年に一度の大祭

- ・今年は亀井公の津和野お国替えから400年

○歴史的友好交流・津和野町(H28は訪問年)

- ・日本遺産認定を活かした津和野町の取組に学ぶ
- ・新資料「津和野百景」展示開始(日本遺産センター)
- ※津和野百景は外国人の街歩きが「伊」として活用されている

○工業団地整備推進

- ・整備推進に関する意見書提出(H27地域振興会議)
- ・西地域における候補地検討

○公共施設等の利活用推進

- ・鹿野町公共施設等利活用検討会を設置
- ・市リノベーションスクール開催予定
- (※田中邸・商工会館・河内改善センター等)

○小鷲河地区公民館新築事業スタート

○温泉、そば、生姜、鹿野地鶏...

- ・鹿野温泉は昭和に開発された国民保養温泉
- ・医療や保養、農業利用等を推進
- ・温泉付き住宅地の開発等
- ・農業振興プラン推進作物は、そば・生姜、ジビエ
- ・鹿野地鶏は鳥取県が生んだピヨ

※働ふるさと鹿野、食鳥処理施設、そば道場など

- ・県市による(株)ふるさと鹿野営農支援会議を継続
- ・地元産物の地元内販売体制整備・地元施設等での消費拡大
- ・三朝温泉、三徳山との連携検討

○西地域の連携強化

- ・西地域を結ぶイベントスタンプラリーの創設
- ・西いなばジオサイクリング大会等

○河内果樹の里山プロジェクト

- ・農、交流による地域の魅力創出
- ・農地の荒廃を解決するヒント発見
- ・大阪国際大学と連携協定締結(H28)
- ※道の駅への出荷や農家民泊などの取り組みが新たな経済循環を創出

○西いなばフットパス大会(河内会場)

- ・11月5、6日開催を推進

○市街地住民との農業体験交流

- ・小鷲河地区公民館と湖山西地区住民(4年目)
- ・生姜植えつけなど

○鷲峰山登山道・法師が滝遊歩道等の整備

- ・老朽標識の点検、手入れ
- ・取組継続のための体制づくり検討

◆鹿野地域のデータ

- 面積 52.7Km² (鳥取市 765.65Km²)
- 人口 3,845人 (鳥取市 191,310人)h28.4
- 4,385人 (鳥取市 200,532人)h16.12
- 集落数 46集落...H28湯川自治会加盟
- 内小規模高齢化集落(見守り実施)1集落
- 内買い物支援(移動販売)対象集落約15集落